

平成11年度臨時幹事会報告

2000年1月28日

於：淀川キリスト教病院

議題：病院図書館員認定制度について

病図協では7月に行われた幹事会で「認定制度」の実施に関しては、これを実行委員会形式で進める方向で合意がなされ、秋の共同事業運営会議の結果を見て、事業内容について検討することにしていた。そこで、総会を控えていることでもあり、臨時幹事会を開いて細部に亘って再度綿密に検討し、また、基本的な認識の統一を図ることにした。そのためこの会議には幹事の他、病図協から認定実行準備委員となった首藤佳子、浜口恵子、木下久美子（林伴子は幹事の一員）も出席した。参考資料として、病図協財政状態、過去5年間の研修会プログラム（主題別分類）と参加者数、会員動向、認定委

各種資料が用意された。

会議では、「認定」に関するこれまでの経過報告の後、討議に多くの時間を割き、次の結論に至った。

主に財政的な理由から、自主的な学習による認定試験制度を採用すること。これにより経費面での負担軽減、労力の一部軽減、受講者側の費用負担の軽減やマイペースでの学習の利点などから、実現の可能性がもっとも高いのではないかということになった。つまり、病院図書館員の教育と認定という主旨を生かしつつ、方法を簡便にして最初の一步を踏み出そうということである。

この結果について病図研でも検討していただくことにした。なお、経費や認定委の位置づけ等については特に話の進展はなく、これも病図研との協議を踏まえ、その上で決めていくことになった。

（文中、会員関係者については敬称略）

医学書の厚生社

〒530-0003 大阪市北区堂島3丁目2番7号

■電話 06-6451-3711 ■ファクス 06-6451-3771

ご注文は ■電子メール：koseisha@yo.rim.or.jp

■ホームページ：<http://www.kose-sha.co.jp/>

（ホームページで過去3年の雑誌の特集を検索出来ます）